花まる研修（2015 年 1 月 14 日）　「2015 年度の北相木小＋花まる学習のビジョン」

研修

- 子どもたちがよりよく学べるシステム作りを自らの夢に
- 私たち自身がビジョンを語れる教師に！
- 理念を語れる人材の育成
- 理念と実践をつなぐ！
- 花まるの考え方＝理念
- 両方必要
- 花まるのやり方
- 「内」＝理念を知ること
- まず研修スタイルの確立！「型」でなく「内面」を知るための研修
- 実践の映像や記録を残す。
- 実践も大切
- 花まるタイムでやっていることは、「何」につながっているのか知ること。
- 仕組み
- マニュアル重視でない「仕組み」を学ぶ。
- サボテンでどんな力がつくのか、やり方でなく中身の理論。
- ハウツーのための研修では続かない
- どんな研修なら取り組めるか。
- 赴任地でやれと言われる研修は結構しんどい？
- 視察をして意識が変化した体験
- 花まる教室視察
- 定期的な研修の必要
- 本物に触れる
- 本校の活動
- 子どもの姿

北相木小スタイルを今後も維持していくために・・・

２０１５年度の北相木小+花まるのビジョン

メディア

- 新たな一手・戦略
- 北相木村の教育理念を発信
- ＨＰ・新聞広告（村の協力）
- 北相木小＝花まるをメジャーに！
- 「西郡プロデュース北相木小学校」を出版化
- 2015 は学力向上を数値で証明させる！⇒実績を作り上げる。
- 実践を常に記録する。
- 出版に向け具体的に動き出す年にしよう！
- ＮＲＴ・ＣＲＴ・全国学テクリア・チャレンジ問題
- 西郡先生・高濱先生にご協力いただく。

実践

- 新しいことへの挑戦
- 教材開発
- 川島先生とコラボ
- タブレットの活用
- イメージ化の教材
- 公教育と花まるの融合
- 赴任当初は子どもたちが花まるの先輩
- 子どもの姿から花まるのよさを実感した経験
- 新任の先生にそれを体験させたい。「ふっきり」が大切！

北相木バージョン　花まるモジュール導入に向けて

- 週３時間 10 分 教師がしっかり続けるのが大切。確実にこなせる内容にしたい。
- バリエーションを増やす 負担が停滞をまねく。
- 問題の組み合わせでバリエーションを作る
- モジュールは大いなるマンネリを学ぶ。時間で次に何をするかスピーディに行う。
- だれでも、どのクラスでもできる型を決める。
- 内容は固定する？しない？
- 月単位で内容を変えていくか？
- 俳句・詩・短文の映像化をサボテンで
- 内容豊かな花まるは「花まるタイム」で実践。モジュールは基礎基本を確実に実施させる。
- サボテン・漢字サボテン 要約サボテンなどサボテン中心に
- 高学年・・音読教材５分 タブレット５分

※モジュールについては県外視察後に具体的にしていく。